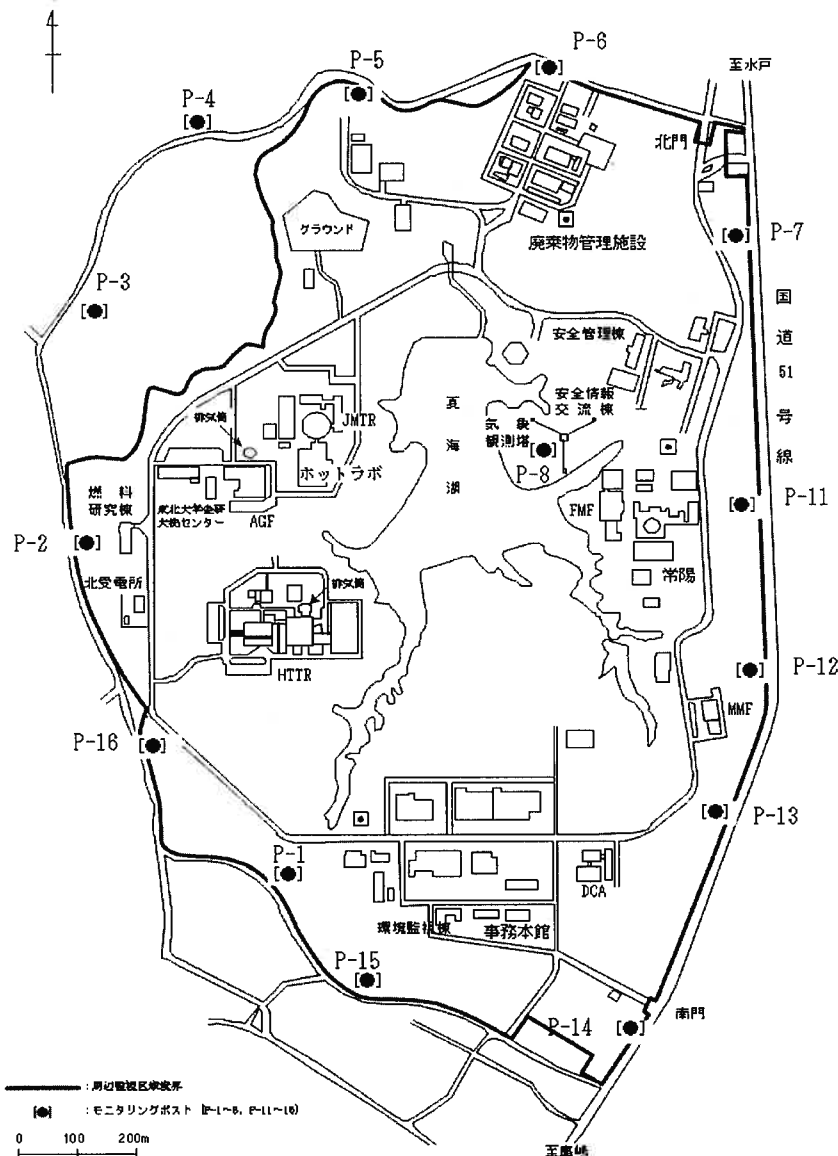
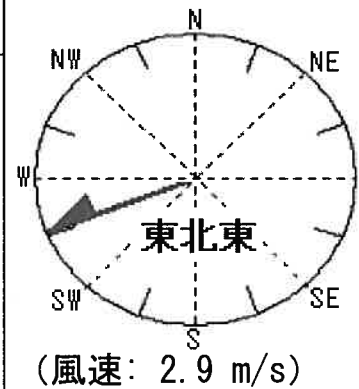


環境監視結果 (2017年06月15日13時00分)

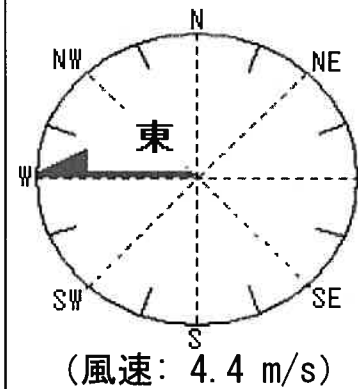
記入者



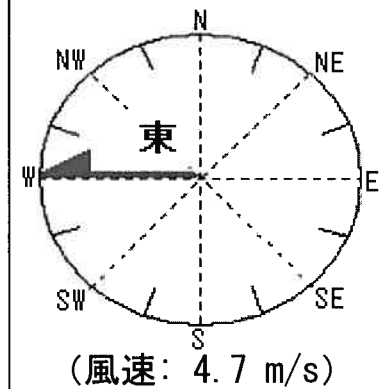
10m高風向・風速



40m高風向・風速



80m高風向・風速



大気安定度 A (B) C D E F G

感雨 有

モニタリングポスト測定値 (※)

ポストNo.	測定値 (nGy/h)	平常値 (nGy/h)	異常	ポストNo.	測定値 (nGy/h)	平常値 (nGy/h)	異常
P-1	63	63 55~80	有(無)	P-11	108	105 91~121	有(無)
P-2	68	65 58~81	有(無)	P-12	97	92 81~105	有(無)
P-3	51	54 46~67	有(無)	P-13	70	69 58~84	有(無)
P-4	60	59 52~68	有(無)	P-14	59	58 50~82	有(無)
P-5	53	57 51~70	有(無)	P-15	67	65 56~78	有(無)
P-6	53	55 49~68	有(無)	P-16	55	53 45~66	有(無)
P-7	76	78 69~91	有(無)	特記事項: 平常値の欄の上段の数値はH29年3月の1時間平均値。 下段の数値は1分値の最小~最大値を使用。			
P-8	58	58 51~71	有(無)				

備考欄

測定値は通常値と比較して変化はない。

H23年3月以降、福島第一原子力発電所事故の影響により事故前に比べ高い線量率で推移している。


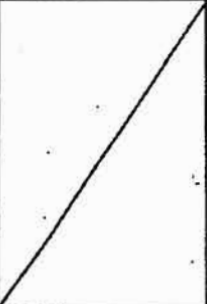
(※)緊急事態発生時において実効線量に換算する場合、環境放射線モニタリング指針に基づき換算係数1(Sv/Gy)を適用する。

様式2

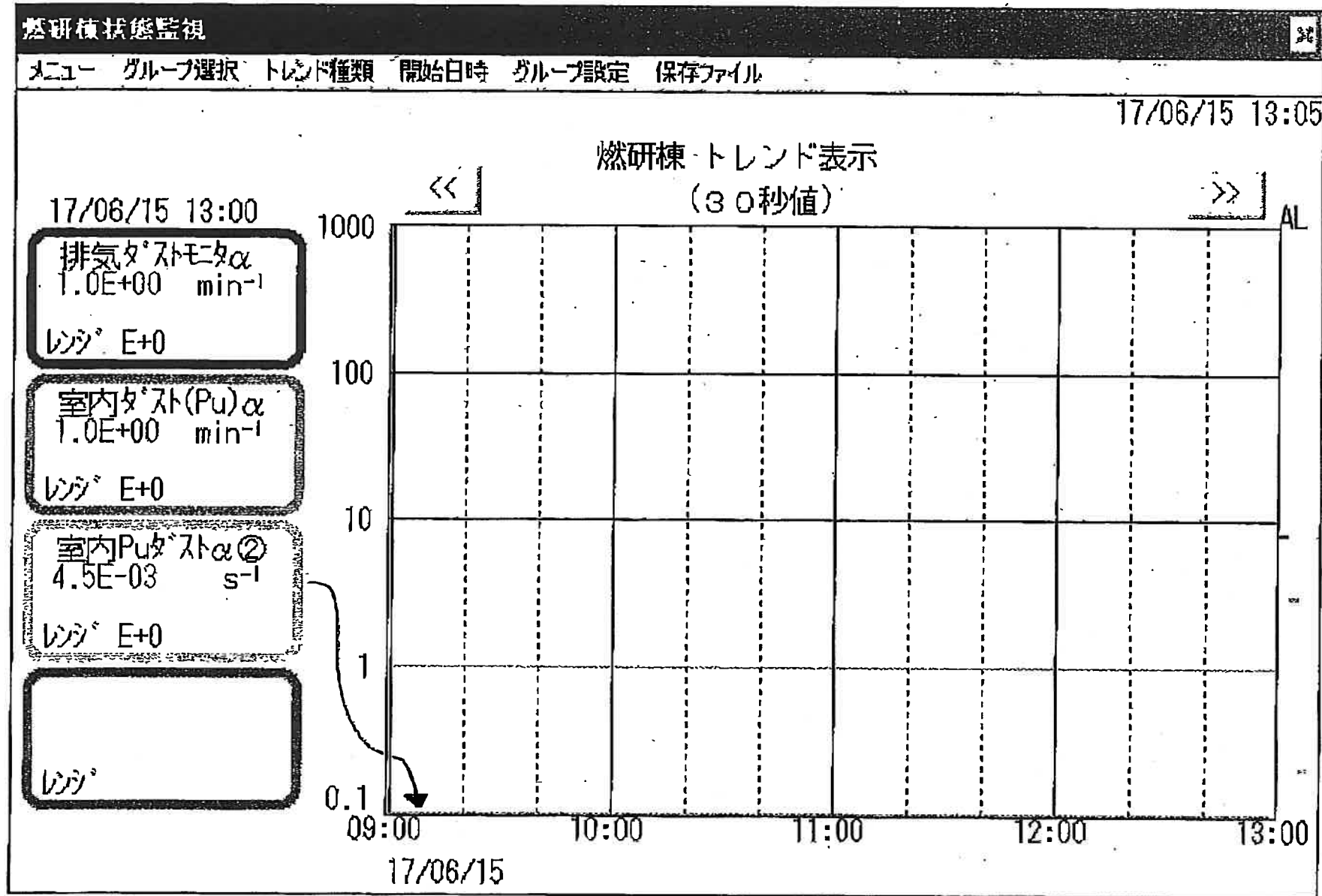
燃料研究棟放射線モニタデータ

(放管 70 報)

報告先	■ 燃料製造試験課長		■ 放射線管理第2課長	
報告時刻	平成 29 年 6 月 15 日 13 時 13 分			

確認時刻	平成 29 年 6 月 15 日 13 時 00 分		確認者	
モニタ名	指示値	通常指示値		判定
排気ダストモニタα (min ⁻¹)	< 1.0	1.0E+00 ~ 4.1E+00		通常指示範囲内
室内ダストモニタα (min ⁻¹)	< 1.0	1.0E+00 ~ 1.7E+00		通常指示範囲内
PuダストモニタNo.1 (s ⁻¹)	< 0.1	~ 1.0E-01		通常指示範囲内
PuダストモニタNo.2 (s ⁻¹)	< 0.1	~ 1.0E-01		通常指示範囲内
モニタ名 *	指示値 (μSv/h)	通常指示値 (μSv/h)		判定
ガンマ線エリアモニタ	エリアモニタ No.1	80	80 ~ 110	通常指示範囲内
	エリアモニタ No.2	100	90 ~ 120	通常指示範囲内
	エリアモニタ No.3	79	70 ~ 100	通常指示範囲内
	エリアモニタ No.4	120	90 ~ 120	通常指示範囲内
	エリアモニタ No.5	70	70 ~ 100	通常指示範囲内
放射線モニタの確認結果		<input checked="" type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常有り		
(特記事項) *: エリアモニタは、線源を内蔵しており常時100 μSv/h程度に指示を振らせてある。 PuダストモニタNo.2の指示値は、 事故前の値と変動なく、異常はなし (トレンド 2 枚)				
別 添	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (2 枚)			

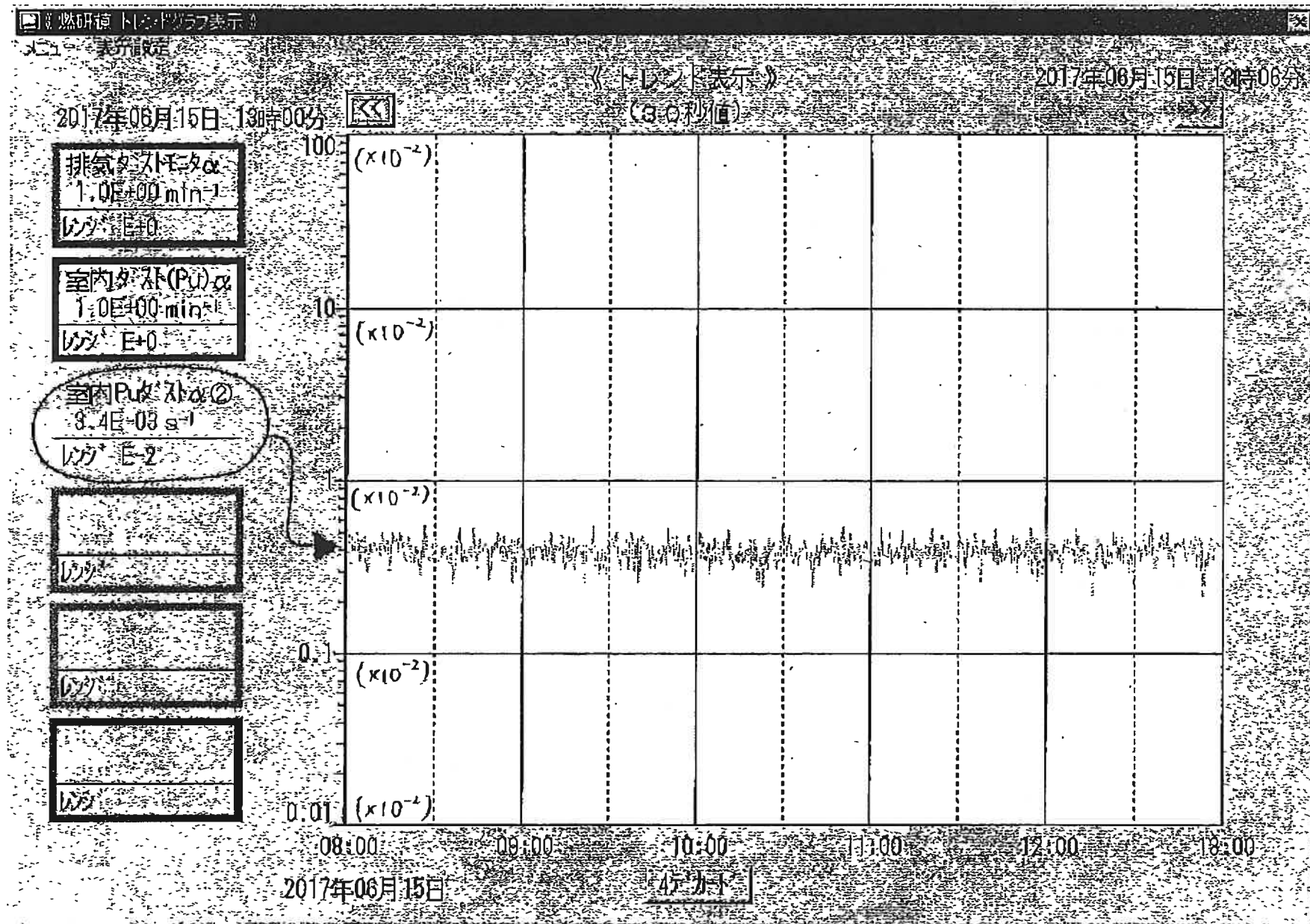
故障 70 報 別添 ①



室内Puダストα② 通常指示範囲内 ($< 0.1 \text{ s}^{-1}$)
 → 縦軸レンジを切替え → 別添 ②

放管 70 報

別添②



室内 Pu ダスト α ② 通常指示範囲内 ($< 0.1 \text{ s}^{-1}$)